

科目名	介護総合演習Ⅱ【介護福祉コース】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	安 徳 弥 生・加 藤 稔 子						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	「介護実習ⅠＡ」の振り返りの指導を行い、実習報告書の作成の指導をする。介護実習の意義・目的・目標の理解の確認を行い、「介護実習ⅠＢ（１）（２）」について説明する。主体的・自発的な学習姿勢の醸成を図るために課題演習を行う。また多角的な視点で介護を考えるよう、事例演習を行う。また、介護実習に必要な書類の作成の指導を行う。						
授 業 の 到達目標	1) 介護実習の意義・目的・目標を理解する。 2) 介護実習における自己の課題を明確にし、解決方法を考えることができる。 3) 「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の実習施設・利用者について理解する。 4) 「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の実習目標・実習内容を理解する 5) 実習に関する諸手続きについて理解し、必要な書類の準備ができる。 6) 「介護実習ⅠＢ」の実習計画書を作成する。 7) 介護実習に関する記録（実習日誌等）の方法を理解し、適切な記録ができる。 8) 適切に連絡・報告ができる。 9) 介護福祉士の倫理を理解する 10) 利用者・介護者双方の安全の確保（事故防止）について考えることができる。						
学習方法	講義、個人・グループワークの学習方式で調べる・まとめる・発表する、視聴覚教材の視聴、事例の実技演習、レポート提出、実習施設に提出する書類の作成をする						
テキスト及び参考書等	「介護総合演習Ⅰ」で使用した教科書を継続使用する。必要時、参考資料を配布する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	◎	◎			30
授業態度			◎				30
受講者の発表	◎	◎	◎	◎			10
授業への参加度							
その他	○	○	◎	◎			30
	グループワーク						
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	実習の振り返り 1、介護実習ⅠＢの実習施設の検討						
第 3 週	実習の振り返り 2、						
第 4 週	実習の振り返り 3、						
第 5 週	「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の概要を理解する						
第 6 週	実習施設（高齢者）・利用者の理解 1						
第 7 週	実習施設（高齢者）・利用者の理解 2						
第 8 週	実習施設（障害児・者）・利用者の理解 1						
第 9 週	実習施設（障害児・者）・利用者の理解 2						
第 10 週	「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の理解まとめ						
第 11 週	「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の実習内容の理解						
第 12 週	「介護実習ⅠＢ（１）（２）」の介護実習計画書の作成						
第 13 週	実習施設への事前訪問の方法と実際						
第 14 週	カンファレンスの方法と実際						
第 15 週	実習前学習のまとめ、実習中・後の指導について						
第 16 週	最終確認						
備 考	【授業外学習】事前学習：「実習日誌」などにより体験学習を振り返り、自己の学びや課題を整理しておく。事後学習：授業で取り組んだテーマに関する、疑問や課題を解決する。						